

# 10月・11月・12月のおすすめの本

読書の秋、そして訪れる冬。絵本で移りゆく季節を感じてみませんか。



## きょうはハロウィン

作/平山暉彦

福音館書店

E  
ヒラ

ハロウィンの夜、ケンちゃんは隣の家に住むピートに誘われ近所の家を回ることになりました。魔女やお化けの格好をして、「トリック・オア・トリート!」と言いながら色々な家を回り、お菓子をもらいます。日本人の男の子の目を通して、アメリカのハロウィンの様子を伝えます。



## かえでの葉っぱ

作/デージー・ムラスコヴァー

訳/関沢明子

絵/出久根育

理論社

E  
テク

きれいに色づいた一枚のカエデの葉が、ある日、秋の風に乗ってふわりと旅に出ます。

最初に落ちた場所で出会ったやさしい少年と再会する約束を胸に、様々な出会いや別れ、移ろいゆく自分の姿に心を揺さぶられていきます。

あるカエデの葉っぱの旅の始まりと終わりを通じて、「人生」や「命」について考えさせられる一冊です。



## コーギビルのいちばん楽しい日

絵・文/ターシャ・テューダー

訳/食野雅子

河出書房新社

E  
チユ

コーギビルはアメリカの小さな村です。コーギやネコ、ウサギ、チャボや妖精たちが、にぎやかに暮らしています。クリスマス前に、アドベントカレンダーやリース、とくべつなケーキなどを作ります。そしてクリスマス当日。みごとにかざりつけられたツリーをお楽しみに!

### 児童書コーナー これからの展示予定

・読書週間 ・ハロウィン ・クリスマス

・「岩波の子どもの本」創刊70周年

